

学園用アンケートの結果について

1、回収率

令和2年度	令和3年度
48% (41/85)	38% (34/89)

2、全体的な傾向

- ・以下については概ね肯定的な評価を得ている。
 - 1番 子どもは、学校に行くのを楽しみにしている。(A+B 70.7%→82.4%)
- ・昨年度の検討項目であった項目において、肯定的評価が上がった。
 - 2番 学校は子どもの障がいや心身の状態についてよく理解している。(A+B 36.6%→64.7%)

3、課題のある項目 (Zを除き、C+Dが40%以上)

- ・なし。

総計では課題のある項目はなかったが、部署ごとに見ると、看護師、支援課においてC+Dが40%以上の項目があった。特に、看護師の3番「学校は子どもたちに命を大切にする心や、社会のルールを守る態度を養おうとしている」6番「学校は子どもの教育活動中の健康への配慮や事故・体調の急変に、適切な対応をしている」においては、昨年度、今年度ともにC+Dが40%を超えていた。6番においては教職員アンケートでは肯定評価が96.3%になっているもので、学園と学校において結果の差が見られた。

4 自由記述の特記事項

- ・学校と学園の連携について
- ・教職員の児童生徒や保護者との関わりについて

5 アンケートの問題点と今後の課題

- ・提出率の向上
- ・集計表の部署の分け方の検討

教職員アンケートの結果について

1 回収率

令和2年度	令和3年度
100% (29/29)	100% (27/27)

2 全体的な傾向

- ・学校運営に関するものについて、「校務分掌」「校内人事」について十分ではないと感じている。
- ・「備品、教材、教具の管理運用」(A+Bが72.4%→85.2%)、「自己研修」(A+Bが72.4%→84.6%)についての肯定的な評価が上がった。
- ・「児童生徒の人権」(A+Bが93.1%→81.5%)についての肯定的な評価が下がった。

3 課題のある項目 (Zを除き、C+Dが40%以上)

- ・「校務分掌や委員会の構成・業務内容・仕事量・人員配置は、適切である。」(C+Dが37.9%→53.8%)
- ・「教育活動に必要な教職員が確保され、適切に配置している。」(C+Dが37.9%→44.4%)

4 自由記述の特記事項

- ・校務分掌について
- ・教職員間の連携について

5 アンケートの問題点と今後の課題

- ・なし
昨年度から手渡しでの提出を行うことで、全員提出ができています。今後も手渡しでの提出を行う。

保護者・児童・生徒アンケートの結果について

<保護者アンケート結果>

1 回収率

令和2年度	令和3年度
83% (5/6)	75% (9/12)

2 全体的な傾向

- ・C+Dの評価がなく、肯定的評価が大半を占めているものの、Zの回答も目立った。

3 課題のある項目（Zを除き、C+Dが20%以上）

- ・「学校のホームページを見たことがある。」（「いいえ」が3/5→5/9）

4 自由記述の特記事項

- ・保護者の行事参加について

5 アンケートの問題点と今後の課題

- ・保護者が来校できない時の提出方法の検討

<児童生徒アンケート結果>

1 回収率

令和2年度	令和3年度
100% (1/1)	100% (1/1)

2 全体的な傾向

- ・昨年度に引き続き、児童1名の実施となった。

3 課題のある項目（Zを除き、C+Dが20%以上）

- ・なし

4 自由記述の特記事項

- ・なし

5 アンケートの問題点と今後の課題

- ・なし